

ニコニコ(●^。^●)ボックス

- 谷中君…この度はご多忙なところ父の葬儀に会葬いただきまして、心より御礼申し上げます。また親睦・SAAはじめ、皆様にお手伝いをさせていただき、重ねましてお礼申し上げます。
- 高橋君 吉田(潤)君…昨日は色々お世話になりました。これからも頑張っていきたいと思えます。
- SAA 親睦一同…SAA、親睦で高橋君と吉田(潤)君の歓迎会を行いました。その節、小葉さんの卓話で中国事情を聞きました。小葉さん、お世話になりました。

合計 18,000 円 累計 1,098,000 円

卓 話



11月26日の卓話は、東京東江戸川ロータリークラブ嶋村文男氏より「END POLIO NOW/エンドポリオナウ」という演題でお話しをいただきました。



本日の卓話

クラブ年次総会

ロータリー特別月間

- 12月 疾病予防と治療月間
- 1月 職業奉仕月間
- 2月 平和と紛争予防/紛争解決月間
- 3月 水と衛生月間
- 4月 母子の健康月間
- 5月 青少年奉仕月間
- 6月 ロータリー親睦活動月間

2015年12月号

ロータリーの友

心は共に 東日本大震災 P22-24
2011年3月11日。あの日から4年半になりますが、復興はまだ途上。具体的な支援と寄り添う心は続いています。グローバル補助金を活用して「東北すくすく気仙沼プロジェクト」東京RCチャレンジ100委員会 津野正則 東京ロータリークラブ(RC)は2020年10月20日に創立100周年を迎えるにあたり、「チャレンジ100委員会」を立ち上げ、東日本大震災の被災地における子育て支援事業「東北すくすくプロジェクト」を推進してきました。2012年2月にはロータリー財団の「ロータリー東日本震災復興基金」を活用し、子育て支援施設「陸前高田あゆっこ」を建設、岩手県陸前高田市に寄贈しました。また、2014年12月にロータリー財団のグローバル補助金を活用して既存施設を改装し、子育て支援施設「気仙沼すくすくハウス」として運営しています。



公益財団法人 ロータリー日本財団 P25-28
平成26年度事業報告 理事長 千玄室
「年間の寄付額が、初めて、16億円を超えることができました。さらに、ご寄付の総件数は10万件を超えました。これらは、ひとえに、ロータリー財団を支えるロータリアンの皆さまが、「世界でよいことをしよう」の実践を重ねながら、ロータリー財団のイメージと認知度を高める努力を行ってきたが故と思ひ、皆さまのご理解に心から感謝の誠をお捧げいたします。ありがとうございます」と千理事長から、平成26年7月1日から平成27年6月30日までのあいさつと事業報告です。
*公益財団法人ロータリー日本財団については、同財団のホームページ <http://piif-rfj.org> をご覧ください。

台湾の仲間を、金沢でお迎えしませんか P41
第5回 日台ロータリー親善会議のご案内
日台ロータリー親善会議総裁 板橋敏雄
日台ロータリー親善会議実行委員長 第2610地区ガバナー 柳生好春
第5回日台ロータリー親善会議を来る6月5日に金沢で開催いたします。ソウル国際大会の直後とはなりますが、多数のご参加をお待ち申し上げております。

次回予定 12/10

「希望の風奨学金」
地区ロータリー希望の風奨学金支援特別委員長 松坂順一氏
紹介者 矢島君

WEEKLY REPORT



葛飾北斎描く千住より眺望の富士

例会日 木曜日 12:30~13:30
例会場 上野精養軒 TEL.03 (3821) 2181
事務所 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-1-5A ビル6F
TEL.03 (5637) 4602 FAX.03 (5637) 4611
<http://www.tokyo-kohoku-rc.org>

東京江北ロータリークラブ

会長 戸塚 誠一郎 / 会長エレクト 吉田 正行
幹事 張替 俊光 / 副幹事 谷茂岡 昭
会報・IT委員長 羅山 能弘



Rotary

RI 会長
ラビンドラン

ロータリー
思いをかたちに

東京江北RC 会長
戸塚 誠一郎

第2714回 2015年12月3日

2015年11月26日 第2713回例会報告

点 鐘
ロータリーソング 「四つのテスト」

来 賓

- ゲスト1名
嶋村文男氏
(ゲストスピーカー/東京東江戸川)
- ビジター1名
瀬古直寿氏 (東京上野)

セ レ モ ニ ー

- クラブ基金寄付 …谷中義雄君

会 長 報 告

- なし

幹 事 報 告

- 既にご案内の通り、次週12月3日はクラブ年次総会が開催されます。ご欠席の会員の方は委任状のご提出をお願い申し上げます。

委 員 会 報 告

- 職業奉仕委員会…11月24日ハイアットリージェンシー東京にて第2回職業奉仕セミナーが開催されました。内容は守屋淳氏を講師にお招きし「渋沢栄一の今日的役割」を考える～という講演でした。詳細に関しましては次週週報に掲載させていただきます。

出 席 報 告

- 親睦活動委員会…来る12月17日に年忘れ家族親睦会を開催させていただきます。現在、出欠をお取りしているところがございますので、皆様のご出席をお待ちしております。
- 谷中会員…先般の父の葬儀には皆様ご参列賜りありがとうございました。心より感謝申し上げます。

出 席 報 告 会員57名中35名 出席率61%
前々回訂正出席率 97.87% (11/12)

ニコニコ(●^。^●)ボックス

- 奥様お誕生祝 …鎌田君
- ご結婚祝 …谷中君
- 戸塚会長 張替幹事…11月も本日の例会で終わり、次週は12月です。12月3日の例会はクラブ年次総会になります。皆様よろしくお願いたします。嶋村さん、本日の卓話宜しくお願致します。
- 嶋村文男氏(東京東江戸川)…いつもお世話になっています。本日はポリオの卓話をさせていただきます。宜しくお願いします。
- 吉田君 谷茂岡君…めっきり寒くなりました。風邪をひかぬよう体調管理に気をつけましょう。

第 2 回 職業奉仕セミナー報告

『渋沢栄一の今日的役割』を考える ～職業奉仕と論語の理念～

2015 年 11 月 24 日(火)15:00 よりハイアットリージェンシー東京に於いて第 2 回職業奉仕セミナーが行われました。主催者である山本泰人地区職業奉仕委員長との挨拶につづき、R I D2580 鈴木喬ガバナーの挨拶後、講師に守屋淳氏をお迎えして、「渋沢栄一の今日的役割を考える～職業奉仕と論語の理念～」という演題で講演が始まりました。



講演の内容は、世界地図の白地図にアジア地域の線引きから始まり、近代と現代の違いは、その対象により分けは様々ですが、一般的に第一次世界大戦以降と以前に分けていた。産業革命以降生産の機械化が始まり、その主導権を握ったヨーロッパが世界の中心になった。そしてヨーロッパ以外の国々が近代化＝西歐化を進めるには①「力に圧倒され植民地になる」②「模倣して自ら近代化する」の 2 点の選択肢しかなかった。そして日本は世界的に見ても希な②「模倣して自ら近代化する」と言う道を歩んできた事。

「渋沢栄一」の果たした役割について
当時の日本は、武力により世界の列強に対抗しようとしていたが、武力は経済力の上に成り立っている事を理解した事。自ら官職を退き、商業の世界に身を置き日本の将来の商業に大きな進歩をもたらそうとした事や実家が養蚕を行い藍を作っており、紺屋への掛売を行っていた為、掛売の意識があった事などにより、列強のような財閥主体でない産業構造構築に大いに寄与した功労者であるとお話でした。
当クラブからは戸塚会長、谷中職業奉仕委員長、坂田地区幹事、海老沼地区副幹事、原田地区副幹事、芝地区副幹事、荻原君、村上君、幹事 張替、9 名が登録致しました。

幹事 張替俊光

講師 守屋 淳 氏



1965 年生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。大手書店勤務を経て、現在は中国古典、主に「孫子」「論語」

「老子」「莊子」「韓非子」などの知恵を現代にどのように活かすかをテーマとした執筆や企業での研修・講演活動を行っている。著書『最強の孫子』日本実業出版社は繁体字と韓国語に翻訳されている。単なる古典の解説にとどまらず、時代背景や、現代の事例、エピソードを多々交えながらのスピード感ある飽きさせない講義に定評がある。

『最高の戦略教科書 孫子』（日本経済新聞出版社）は発売から 4 か月で 10 万部のベストセラーに。近著に『現代語訳 論語と算盤』（ちくま新書）、『孫子・戦略・クラウゼヴィッツ』（プレジデント社）『PHP Business Review 松下幸之助塾』（PHP 研究所）に「現代に生きる中国古典」を連載中。

論語と渋沢栄一というジャンルでは、『論語と算盤』と現代の経営（日本経済新聞出版社）、現代語訳 渋沢栄一自伝「論語と算盤」を道標として（平凡社新書）、ビジネス教養としての「論語」入門（日本経済新聞出版社）、渋沢栄一の「論語講義」（平凡社新書）、現代語訳 論語と算盤（ちくま新書）、論語に帰ろう（平凡社新書）、論語の経営学（日経 BP 社）、人生に・経営に・思索に活かす論語（日本実業出版社）「ビジネス教養としての『論語』入門」「最高の戦略教科書孫子」（日本経済新聞出版社）などが出版されている。また父親は、中国古典の翻訳、またこれに基づくビジネス書を多く執筆する中国文学者 守屋洋氏で父との共著も多く出版されている。



生涯に約 500 の企業の育成に係わり、同時に約 600 の社会公共事業や民間外交にも尽力。

道徳経済合一説を唱え合本主義を実践 近代日本資本主義の父 渋沢栄一氏

渋沢栄一は 1840（天保 11）年 2 月 13 日、現在の埼玉県深谷市血洗島の農家に生まれました。家業の畑作、藍玉の製造・販売、養蚕を手伝う一方、幼い頃から父に学問の手解きを受け、従兄弟の尾高惇忠から本格的に「論語」などを学びます。

「尊王攘夷」思想の影響を受けた栄一や従兄たちは、高崎城乗っ取りの計画を立てましたが中止し、京都へ向かいます。郷里を離れた栄一は一橋慶喜に仕えることになり、一橋家の家政の改善などに実力を発揮し、次第に認められていきます。

栄一は 27 歳の時、15 代将軍となった徳川慶喜の実弟・後の水戸藩主、徳川昭武に随行しパリの万国博覧会を見学するほか欧州諸国の実情を見聞し、先進諸国の社会の内情に広く通ずることができました。

明治維新となり欧州から帰国した栄一は、「商法会所」を静岡に設立、その後明治政府に招かれ大蔵省の一員として新しい国づくりに深く関わります。

1873（明治 6）年に大蔵省を辞した後、栄一は一民間経済人として活動しました。そのスタートは「第一国立銀行」の総監役（後に頭取）でした。栄一は第一国立銀行を拠点に、株式会社組織による企業の創設・育成に力を入れ、また、「道徳経済合一説」を説き続け、生涯に約 500 もの企業に関わったといわれています。

栄一は、約 600 の教育機関・社会公共事業の支援並びに民間外交に尽力し、多くの人々に惜しまれながら 1931（昭和 6）年 11 月 11 日、91 歳の生涯を閉じました。

公益財団法人 渋沢栄一記念財団
Web ページより抜粋

鈴木喬ガバナー便り No.16

2015-16 年度ロータリー研究会（日本）及び付随会議が、ホテルグランパシフィック LE DAIBA に於いて 12 月 1 日～4 日の 4 日間に渡り開催されます。出席者は、現在、過去、将来の地区ガバナー、RI 会長、理事、管理委員、地域リーダーなどで、2015-16 年度は日本を含み 9 月～12 月に世界 19 か所で行われます。

今年度のロータリー研究会は、希望晩餐会、R L I（ロータリー・リーダーシップ研究会）日本支部会議、付随会議は、ロータリー財団セミナー、同期ガバナー懇親会、メジャードナー写真撮影および正餐会、ガバナー会議、GETS、規定審議研究会、RI 会長歓迎晩餐会などのプログラムが用意され、鈴木喬ガバナーご夫妻も出席されています。

毎年開催される ロータリー研究会

毎年開催されるロータリー研究会には、現在、過去、将来のロータリーリーダーが出席し、国際ロータリーとロータリー財団についての意見交換を行うほか、お互いの交流を深め合います。研究会は以下のようなプログラムで、通常 3～5 日間開かれます。

- ・ロータリー財団とそのプログラムについての最新情報
- ・ポリオ撲滅活動の進捗報告
- ・RI5 年財務見通し計画（RI 理事が発表）
- ・理事会への提案に関するオープンフォーラム
- ・ロータリー関連トピックについての講演（国内外の講演者）
- ・交流会、リーダーシップの発揮と奉仕を続けていく意欲を高める機会
- ・エンターテイメント（余興）、視察訪問

規定審議会議が開催される年度には、審議会代表議員と補欠議員のためのセッション、審議会立法案について討議するための本会議も行われます。

研究会の実施

研究会は、複数ゾーンが合同で開催したり、単独ゾーン、ゾーンの一部のみで開催することもできます。RI 会長により任命された各研究会の招集者が、研究会の運営・開催、ならびに会合中に RI 会長を代表する任務を担います。多くの研究会では、ロータリーの元役員が、講演者、パネリスト、討論リーダー、研究会実行委員として参加しています。

出席者

現在、過去、将来の地区ガバナー、RI 会長、理事、管理委員、地域リーダー